

|||||  
学会だより  
|||||

## 学会活動報告

### 1. 平成4年度総会、講演会等

総会・講演会は、平成4年5月9日(土)午後1時30分から一般教育2号館102室で開催された。出席者は35名であった。

総会では、まず、平成4年4月10日現在の会員状況及び新入会員の紹介が行われた。次に、平成3年度事業報告、同会計報告、平成4年度事業計画案、同予算案が報告、承認された。

併せて、平成4年度～5年度の学会役員案が提案され、承認された。

続く講演会では、千歳壽一氏(本学助教授〔当時])の「東京一極集中とその対応」と題する講演が行われた。

懇親会は、学会終了後に式正英先生の退官記念祝賀会が行われたため、開催されなかった。

### 2. 談話会

談話会は、平成4年11月14日(土)午後2時から、向後紀代美氏(11回生、立教大学(非))を講演者にお迎えして開催された。テーマは「中国の最新事情」、出席者は31名であった。

### 3. 見学会

見学会は、平成4年4月18日(土)、「武蔵野を歩く」というテーマで、午前中は府中郷土の森博物館、午後は、武蔵国分寺跡の見学、国分寺市における「お鷹の道・真姿の池湧水群」の保全事業についての説明などを受けながら、国分寺崖線まで散策した。

案内者は、渡辺真紀子氏(27回生、中央学院大学)、杉谷隆氏(本学助教授)のお二人で、参加者は15名であった。

### 4. ニュースレターの発行

No.21 1992年7月31日(4ページ)

3頁の「5. お茶の水地理学会平成4年度・5年度役員」の〔企画委員〕に、栗原武美子氏のお名前がぬけてしまいました。ニュースレター編集担当者のミスです。同氏に御迷惑をおかけしたこ

とをおわびいたします。

No.22 1993年1月25日(5ページ)

### 5. その他

(1) 平成5年度総会・講演会は、平成5年5月15日(土)午後2時から開催の予定である。

(2) 役員(平成4年度～5年度)

総務 内藤 博夫

企画 栗原 尚子, 杉谷 隆, 瀬戸 玲子, 東山セツ子, 鈴木 陽子, 村松 晶子, 中島 直子, 渡辺真紀子, 菊池美千世, 時村 童子, 杉山 圭子, 木村真理子, 田鍋 由紀, 天野亜紀子, 高山 直子, 森 映子, 栗原武美子

編集 田宮 兵衛, 熊谷 圭知, 木曾 久子, 向後紀代美, 二瓶 直子, 竹内真知子, 中俣 厚子, 新井 桂子, 小笠原洋子, 石川 敦子, 桜井 恭子

会計 千歳 壽一, 葉 倩瑋, 小野美代子, 太田 晴子, 宇佐美彰子, 生井澤幸子, 新井 桂子, 末吉由佳理

庶務 内藤 博夫, 葉 倩瑋, 阪口 陽子, 阪尾ユミ子, 鈴木 純子, 滝沢由美子, 今西 郁子, 大森 正子, 岡崎 直子, 村山 朝子 (敬称略)

(3) 会員数(平成4年4月9日現在)

総会員数 600名

学部卒業生会員 460名(卒業生618名)

大学院・専攻科修了会員 13名(修了者24名)

学生会員 97名

大学院生会員 2名

教官会員 6名(卒業生を除く)

特別会員 22名(会員免除会員6名を含む)

(4) おわび

「式正英教授退官記念事業」に関連する最終報告の「賛同者名簿」において、栗原武美子氏が実行委員であったことの印がぬけてしまいました。多大に御尽力下さったことに対して失礼な結果になりましたことおわびいたします。

## 地理学教室動向

### 1. 教官の異動など

千歳寿一助教授は平成4年12月1日付で教授に昇格し、平成5年度から大学院も担当することになった。内藤博夫教授は平成4年4月から、栗原尚子助教授は10月から、それぞれ大学院人間文化研究科担当となった。

客員研究員の崔麗華氏（中国科学院長春地理研究所）は1年間の任務を終えて平成4年6月15日に帰国された。11月8日にはフリンダース・南オーストラリア大学講師C・アンダーソン氏を客員研究員としてお迎えした。アンダーソン氏は3ヵ月足らずという短期間の滞在の後、平成5年1月22日に帰国されたが、1月13日には地理学科711室にて、“Educational Refugees: Malaysian Students in Australia”と題する講演をしていただいた。出席者は教官・学生を合わせて約30名（うち2名は心理学科の学生）で、講演終了後はアンダーソン氏を囲む茶話会が開かれた。

平成5年1月30日（土）、31日（日）の両日、3年生に対する卒業論文ガイダンスが、在学生セミナーの形式を借りて、埼玉県武蔵嵐山町にある国立婦人教育会館で行われた。1泊2日のガイダンスは初めての試みであったが、全教官と3年生との交流の機会ともなった。

学科主任は平成4年4月より井内教授から内藤教授へ交代した。

### 2. 専任教官の担当科目

井内昇教授：地理学概論，集落地理学，地理学演習Ⅰ，都市地理学，人文地理学特論Ⅱ（院），同演習Ⅰ（院）

内藤博夫教授：地誌学，経済地理学Ⅰ，地理学演習Ⅲ，経済地理学Ⅱ，地誌学特論Ⅳ（院），同演習Ⅱ（院），地理学（一般）

田宮兵衛教授：気候学Ⅰ，日本地誌Ⅰ，地理学演習Ⅱ，気候学Ⅱ，自然地理学実験Ⅰ，自然地理学特論Ⅳ（院），同演習Ⅱ（院）

千歳壽一教授：地図学，地図学演習，地理学特殊講義Ⅳ，情報学Ⅰ（一般），同Ⅱ（一般），情報処理講義演習A（一般）

栗原尚子助教授：地理学概説，外国地誌Ⅳ，地理学演習Ⅰ，社会地理学，地理調査法，人文地理学特論Ⅳ（院），同演習Ⅱ（院）

杉谷隆助教授：地形学Ⅰ，地質学，地理学演習Ⅱ，地形学Ⅱ，写真地理学，自然地理学実験Ⅱ，自然地理学特論Ⅱ（院），同演習Ⅰ（院）

熊谷圭知助教授：外国地誌Ⅲ，地理学演習Ⅲ，地誌学特論Ⅰ（院），同演習Ⅰ（院），地理学（一般）

なお、以上のほかに、全教官が地理学演習Ⅳ，地理学巡検，卒業論文指導，野外調査（院）等を担当した。

### 3. 非常勤講師とその担当科目

(学部)

江波戸 昭 (明治大学教授) : 文化地理学  
 武内和彦 (東京大学助教授) : 植物地理学  
 和田明子 (都留文科大学教授) : 地理学特殊講

田林 明 (筑波大学助教授) : 日本地誌Ⅱ  
 二瓶直子 : 地理学特殊講  
 義Ⅲ

渡辺真紀子 (中央学院大学講師) : 土壌地理学  
 山口 誠 (江戸川大学助教授) : 地理学特殊講  
 義Ⅱ

(大学院)

伊藤喜栄 (神奈川大学教授) : 人文地理学特  
 論Ⅴ

立石友男 (日本大学教授) : 自然地理学特  
 論Ⅴ

正井泰夫 (立正大学教授) : 地誌学特論Ⅴ

(一般教育)

鳥海光弘 (東京大学助教授) : 地学  
 栗原武美子 (東洋大学講師) : 国際関係論  
 吉田裕亮 (統計数理研究所助手) : 情報処理講義  
 演習B

(教職)

高橋通泰 (附属高校教諭) : 地歴科教育法  
 滝口正樹 (附属中学校教諭) : 社会科教育法